

地域の魅力海外発信支援事業

【令和3年度政府予算案額：30百万円】

東日本大震災後の国際的な風評被害対策として、食品輸入規制の撤廃・緩和の働きかけと併せ、地方創生の一環として日本の地域の魅力発信、日本各地の商品の輸出促進、観光促進等を支援する総合的なPR事業。

令和2年度「地域の魅力海外発信支援事業」実施実績

- 新型コロナウイルスの影響で日中間の人的往来が限定的な中、中国にいながらにして日本の地域の魅力を体感できるよう情報発信を実施(令和2年12月)
 - ①期間中、在中国日本国大使館の微博(ウェイボー)アカウントにて、日本の観光・文化・食などの魅力を体感できるよう、50自治体参加のもと、日本各地の動画を配信。
 - ②北京で生中継イベントを開催し、新浪微博の微博アカウントにてライブ配信を実施。食や工芸、観光などをはじめとする日本各地の楽しみ方をKOL(インフルエンサー)が紹介し、北海道、宮城県、静岡県、高知県を中継でつないだ。視聴者は170万近くに達した。
 - ③期間中、中国各地で小売店、EC(電子商取引)、日本料理店等が実施する日本料理や特産品に関するプロモーション・販促活動について、情報発信の支援を実施。



大使館微博での動画配信



北京で行われた生中継イベントの様子



在外公館でのレセプション等における 日本産酒類の活用

【令和3年度政府予算案額: 102百万円】

日本産酒類の活用推進

- 在外公館では、任国要人との会食で提供したり、天皇誕生日祝賀レセプション等の大規模行事の際に日本酒で乾杯する等、**日本産酒類を積極的にアピール**している。
- 外務省では、在外公館からの調達希望を受けて、**コンクール受賞酒等の日本産酒類を調達・送付**。平成20年からこれまで約145,600本の日本酒及び約62,900本の日本ワインを送付(令和元年度末時点)。平成29年度から**焼酎・泡盛**の調達・送付を開始。



自衛隊記念日レセプションにおいて、日本酒、日本ワインを提供・紹介
(在インドネシア大使館)



天皇即位祝賀カクテル・レセプションにおいて、日本酒、日本ワインを提供・紹介
(在パプアニューギニア大使館)



天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本酒を提供・紹介
(在ベトナム大使館)